

平成21年春の叙勲では、日高町から鈴木幸男さん（千栄）が旭日単光章、下村永次郎さん（日高）が瑞宝単光章を受章されました。また、第12回危険業務従事者叙勲では澤田哲さん（栄町西）が瑞宝単光章を受章されました。

平成21年 春の叙勲

○ 瑞宝単光章

消防功勞

下村 永次郎 さん

日高町字日高（75歳）



昭和30年、日高村消防団に入団以来43年余の永きにわたり、常に職務を自覚し研鑽努力を怠ることなく積極的に職務遂行にあたり、火災、その他の災害の発生に際しては率先垂範、消火、防災にあたられました。

平成4年4月には日高消防団副団長に就任し迅速な状況判断と適切な指揮行動により被害を最小限度に食い止め、その実行力と責任感旺盛なことは、住民、団員等しく認め敬意を表すところであり、その功績は誠に顕著であります。

第12回 危険業務従事者叙勲

○ 瑞宝単光章

消防功勞

澤田 哲 さん

日高町栄町西（66歳）



昭和41年消防団員に拝命され、その後昭和48年には自治体消防力の強化のため消防組合が設立され、同年4月消防吏員に拝命されて以来37年余りを消防業務に専念し、災害のない街づくりを目指し、地域防災に努め、住民の防火意識の向上を図るため尽力されました。更に豊富な知識、経験をもつて消防職員、消防団員の技術の向上と士気の高揚に積極的に取り組む姿勢は広く認められており、その功績は誠に顕著であります。